

社会福祉法人 東北赤松福祉会

ぽぷら たいよう

だより



〈ゆうき人生〉
社会福祉法人 東北赤松福祉会
ぽぷらグループ
理事長 沼山 喜久男

迎春

新年あけましておめでとうございます。

高まる政治不信。国民一人ひとりがレベルの高い政治政策を求めています。一時的な現金支給政策よりも、中・長期政策を示し安心して将来に「夢を持てる政治」。作るのは人（政治家）です。今年も統一選挙の年です。有権者一人ひとりの考えによって町・県がかわります。一部の有力者に振り回されることなく、一人ひとりが自分の目で選択し、その積み重ねが地域を変え町・県を変えていきましょう。農業者も福祉事業者・商人も町民誰もが楽しんで平凡な生活よりも、苦勞して働いても、そのやりがいのある報われる政治を求めています。私は70歳になり、最近特に考えることはゼロトボール・サークル等もいいでしよう。願わくは生産活動に夢と希望を、そして生きがいを見つけることが出来たとしたら、二度とない人生、これ程幸せなことはないと思っております。我が町は農・林・水・酪・畜等、いくらでも仕事があります。どりわけ75歳・80歳位まで現役に負けない気力と根性で皆さんにも頑張ってもらいたいとおもいます。町は財政が厳しい、保険料が高い等言われていますが、眠れる埋蔵金（新規産業お越し）発掘により1.5倍の生産額も夢ではありません。ゆうき人生（勇氣・元氣・友喜・有機）をスローガンに福祉の心「子どもは地域の宝物、老人は貢献者！地域に根ざし地域住民との練磨」を大事にし、ぽぷらグループ150名を超える職員と力を合わせ、今年も誠心誠意頑張っていきます。どうぞ宜しくお願い致します。

ポプラ保育園 (P2)

★門松作り★クリスマス会

デイサービスセンターぽぷら (P3)

★紅葉ドライブ★誕生会

グループホームぽぷら (P4)

★収穫祭★浅虫水族館見学

ケアフラザ ひばの里 (P5)

★うたっくクラス★運動会

関連会社 東北福祉サービス (P6)

★いきいき福祉まつり



クリスマス おゆうぎかい



12月4日、北農村環境改善センターで、クリスマスお遊戯会を行いました。毎日練習してきた子ども達は、たくさんのお客様を前にし、少し恥ずかしそうにしながらも堂々と、そして元氣よくステージに立ち、お遊戯や合奏、劇などを披露することが出来ました。またいちだんと、たくましく成長したように見えた子ども達です。

門松づくり



おじいちゃん、
ここ切ってもいい？

できあがり★
おばあちゃんと
一緒に頑張ったよ



9月18日、風が冷たく少々肌寒い天気の中、ポプラ保育園々庭にて運動会を行いました。かけっこやお遊戯、マーチングやマラソンでは練習の成果を発揮して頑張る子ども達の姿、親子障害やダンスでは家族の方とにこにこしながら嬉しそうに参加する子ども達の姿など、たくさんの方の表情を見せられました。良い触れ合いのひとときとなりました。

運動会





紅葉ドライブ

今年の紅葉ドライブは、南部町にある中善農園へぶどう狩りに行ってきました。

初めての遠出の外出という事もあり、車内では「山きれいだなー」と、皆さん秋の紅葉を眺めていました。お昼ごはんを食べ、少し休憩したあと農園に向かいました。農園につくとどこまでも続くぶどう園に皆さん驚きの表情を隠しきれない様子でした。自分で獲ったぶどうを「おいしいなー」とお腹いっぱいになるまで召し上がっています。なかには、お土産用のぶどうも購入される方もいて、とても満足した様子で、「来年もまた来たいねー」と笑顔で話されていました。

おい～ね



100歳おめでとう



細井たか様の百歳の誕生日会を行いました。みんなでお祝いし、花束を贈呈しお祝いをしました。みんなの祝福に「ありがとう。」と何度もお礼をし、時にはハンカチで涙を拭う場面もありました。

花柳秀紘輔御一行様



今年もデイサービスに花柳秀紘輔御一行様がいらつしやいました。手踊りが始まりと皆さん音楽に合わせて手拍子をされ、喜びを表現していました。最後はナニヤドヤラを踊り楽しいひとときを過ごしました。



クリスマス会を行いました。保育園児によるお遊戯を見たり、職員と一緒にハンドベルを演奏したりしました。最後にはサンタさんとトナカイも登場し、利用者様一人一人にビーズのプレゼントを渡し、皆さんとても喜びました。



クリスマス会

収穫祭

「いこいの森」に行き、春に保育園児が植えてくれた薩摩芋の収穫をしました。大きな芋が次々と土から顔を出すと「たまげた大きいなあ」と目を丸くし驚いていました。天気が良かったので、鹿やポニーとたわむれて、楽しい一日を過ごして来ました。



収穫祭と非常時の炊き出し訓練をかねて、利用者の皆様と一緒にまきストーブで調理をしました。つば釜で炊いたご飯はおにぎりに、採れたてのさつま芋で作ったさつま汁、秋鮭は二枚おろしにしてキャベツやキノコをたくさん入れてチャンチャン焼きに、昔を思い出しながら皆で作った『秋のご馳走』は格別でした。



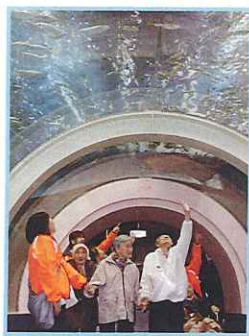
紅葉ドライブ

秋の晴れた日に、七戸町の大銀南を見に行ってきました。黄色になりかけた大樹を見て、その大きさに感心されてしばらく見とれていました。その後もドライブを楽しまれ秋の紅葉を満喫されました。



浅虫水族館

家族会の協力を頂き、水族館に出かけてきました。トンネル水槽の中を歩くと、大きな魚やカメを指さし「ワアアすごい」と真剣な眼差しで天井を見上げ、イルカショーでは、イルカの高いジャンプに、歓声をあげていました。帰りの車中では「また来たいナー」と話され楽しい時間を過ごしてきました。



うどん作り体操

グループホームでは、日頃の生活の中で体を動かしたり、頭を使って生活リハビリを行っています。今回は、うどん作りに挑戦しました。

生地を揉む作業では指、手首の運動！素足にて生地を踏む作業では、足の指や筋肉を動かかし転倒予防！さらに脳を刺激し頭の体操！疲れない程度に頑張って頂きました。出来上がったうどんは天ぷらうどんや、焼うどんにして美味しく頂きました。



うたっこクラブ

だんだんと秋も深まり、芸術の秋となりました。利用者様にも楽しんで頂こうと『うたっこクラブ』のみなさんを招き、歌などを披露してもらいました。

昔懐かしい童謡など、誰でも一度は聞いたことのある曲がたくさんあり利用者様も一緒に体を動かすなどして楽しめました。『知ってら曲、いっぱいあっておもしろがった。』と話され『今度いづ来るべ?』とニコリされながら聞かれる利用者様もありました。



お誕生日おめでとう
久保田 好男様

ひばの里 運動会

寒くなると体を動かす機会が少なくなってきました。そこで今年も恒例の運動会でリフレッシュしました。

紅白に分かれて玉入れなど様々な競技に皆さん、真剣かつ楽しそうに取り組まれていました。『こっち、こっち!』『早く、早く!』と掛け声が飛び交っていました。最後に職員手作りの大きな金メダルを下げてもらい『良かった、良かった。』と満面の笑みを浮かべる利用者様もいました。



外出ドライブ



今年も『冬の使者』白鳥が飛来してきました。暑かった夏のせいかわ例年よりも遅れての飛来となったようです。車中から白鳥の姿をみつけると『今年もいっぱい来て乗り出すように見えておられました。車で近くまで行くと、『めんこいな。』と嬉しそうな表情をされていました。長い冬が来ますが、白鳥に負けない様に元気に過ごしましょう。

産業文化祭り



秋晴れに誘われ『産業文化まつり』の見学に行ってきました。展示会場にはたくさんの作品が飾られ、その多さに『いやー、いっぱいあるなあ。』と驚かれました。自分たちの作品をつけるのと『あった、あった!』と喜ぶ一場面も。ホールでは伝統芸能が行われ『上手だなあ。』とみなさん拍手を送っていました。地元の文化に触れる事ができ、楽しいひと時を過ごしておりました。





いきいき福祉祭り

11月6日にケアホーム乙供前にて「いきいき福祉祭り」を行ないました。祭りでは、餅つきを行ったり、焼き鳥や綿あめなどを振る舞いました。地域の方々も参加され、利用者の皆さんと一緒に楽しい時間を過ごされていきました。



引っ越しました。

東北福祉サービスでは、甲地地区にありましたアルプスヘルパーセンター、アルプス介護タクシーが、昨年乙供駅前に開設されました乙供ヘルパーステーションへ引っ越しました。業務内容等は今までと変わりなく行いますので、これからもよろしくお願ひします。

インフルエンザ予防



昨年は新型インフルエンザが猛威を振るい、県内でも昨年9月から今年3月までにインフルエンザで医療機関を受診した患者数は約13万人を超えました。寒さが厳しくなると、体の機能や抵抗力が低下してきます。インフルエンザに「かからない」「うつさない」為にはどうすればいいのか。インフルエンザは、くしゃみや咳で悲惨するしぶきによつて起こる飛沫(ひまつ)感染が中心で、次に手を介して感染する接触感染が主な感染経路となっている。その為、感染予防として、次の事を行い予防に努めましょう。

- ① 外から帰ったら手洗い・うがいをする。
- ② インフルエンザワクチンを接種する。
- ③ 外出時や人の多い所へ行く時はマスクを着用する。

基本的な事ですが、以上の事を最低限行う事で、十分感染を予防できます。体調管理をきちんと行い厳しい冬を乗り切りましょう。



ノロウイルス



季節性や新型インフルエンザと並行して流行するのが、ノロウイルスです。嘔吐(おうと)や下痢を繰り返す感染性胃腸炎であり、この時期に感染のピークをむかえます。予防には石鹸を使って手洗いをしっかりとすることが大事です。ノロウイルスは、主に感染者の嘔吐や便を介して感染し、感染力は非常に強く、症状が続くのは数時間から数日と比較的短いですが、特效薬がありません。また、下痢や嘔吐が続くため水分補給が欠かせません。もし、家族がノロウイルスに感染し、嘔吐物や便などを処理する際は周囲に広がらないように注意し、塩素系消毒剤による消毒が効果的です。

石鹸できちんと
手を洗いましょう

